

『青森中央学院大学の留学生との交流会』を行いました

2025年11月7日、本校で『青森中央学院大学の留学生との交流会』を実施しました。

ベトナム、タイ、中国など多様な国からの留学生を迎え、本校生徒は英語を中心に、互いの文化や学校生活について活発に交流しました。留学生の皆さんが母国の食文化や学校行事を紹介したり、本校生徒が青森の魅力を英語で説明したりと、終始和やかな雰囲気の中で会話が弾みました。

生徒の感想（一部抜粋）

- ・英単語がわからなくても、自分の知っている言葉で積極的に話しかければ、文化が違っていても心でつながることができる実感した。
- ・文法が完璧でなくても、思いを伝えることが大切だと感じた。自信を持って話す勇気がついた。
- ・相手の文化や習慣を直接聞くことで、新しい考え方を知るきっかけになった。
- ・留学生の流暢な英語を聞き取る難しさを感じたが、笑顔や身振りで伝え合う大切さも学んだ。
- ・日本の文化を好きだと言ってくれる留学生がいて、とても嬉しかった。
- ・実際に会話する中で自分の英語力の足りなさを痛感し、もっと語彙を増やしたいと思った。
- ・「Don't worry about mistakes」という言葉を胸に、間違いを恐れず話すことで会話が弾んだ。
- ・自分の国の文化を英語で説明するには、まず日本文化を深く理解することが大切だと気づいた。
- ・文法や単語をただ覚えるだけでなく、相手に伝える力を身につけたいと思った。
- ・またこのような交流の機会があれば、ぜひ参加したい。

今回の交流を通して、生徒たちは「英語で伝える力」だけでなく、「異文化を理解しようとする姿勢」の大切さを実感しました。

今後もこの経験を活かし、異文化交流や英語学習に積極的に取り組んでいくことを期待します。

